

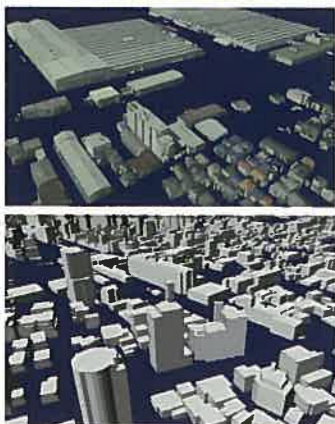
# 図化名人作成データ活用例

## 図化名人作成データ

- DM ● TIN ● DSM ● オルソ画像

これらのデータを利用し、個別のアプリケーションソフトで加工する事により、さまざまな形へと発展させることができます。

### Vedutista®



図化名人で作成した図化データから、建物モデルをVRML形式で作成するツールです。

### 立体模型

写真提供：雷テクノロジー株式会社



図化名人の図化データから、粉末積層造形装置(カラー3Dプリンタ)で3D地図データを模型として出力した例です。また、3DCGとしても利用できます。

### LandViewerNX



数値地形モデルや建物モデルをパソコン上で表示、操作する為のソフトウェアです。高精度で広範囲の画像データ、標高データ、建物モデルを表現できる3Dビューアです。プレゼンテーションツール、各種シミュレーションツールとして活用できます。

## 機能一覧表

地図作成に必要な主要機能をすべて標準装備

## 推奨ハードウェア仕様

機能	GE2 Genesis (航空写真版)	SA2 Satellite (衛星画像版)
プロジェクト管理	○	○
標定解析	○	○
自動DEM計測	○	QuickBirdは非対応
数値図化・編集	○	○
オルソフォト作成	○	○
オルソフォトモザイク	○	○
地上斜め撮影標定支援モジュール	○	○
疑似ステレオモデル 三次元図形編集機能	○	○
国土基本図デジタルオルソ 作成仕様対応 (基礎地図情報DEM変換ツール含)	○	○
Raster Viewer (オルソ連携表示機能)	○	○

対応PC	Windows® PC	
対応OS	Windows 7 Professional、Windows Vista Business (64bitのOSでは32bitアプリケーションとして動作します)	
CPU	インテル® Core™2Duoプロセッサ2.4GHz以上	
メモリ	4GB以上	
HDD	120GB以上(作業領域として常に40GB以上の空き容量が必要)	
ドライブ	CD-ROMドライブ、サンプルデータを使用する場合はDVD-ROMドライブが必要	
グラフィックカード	ステレオ実体視用ディスプレイがインターレースモードの場合は、VRAM 512MB以上のグラフィックカードが必要です。フレームシーケンシャルモードを使用する場合はOpenGL対応のNVIDIA社Quadro®グラフィックカード(VRAM 1GB以上、Quadro® 2000またはQuadro® K620以上)が必要です。フレームシーケンシャルモードは、ステレオ実体視用ディスプレイ、グラフィックカード、OS、ドライブ等の相性により正しく立体視できない場合があります。動作確認済の製品を図化名人ホームページでお知らせしています。(https://meijin.survey.ne.jp/)	
ディスプレイ	【作業用ディスプレイ】 17インチ以上の液晶ディスプレイまたはCRTディスプレイ 解像度SXGA(1280×1024)以上	【ステレオ実体視用ディスプレイ】 【パターン①】 [フレームシーケンシャルモード] 17インチ以上の3D液晶ディスプレイ NVIDIA社3D Vision2対応、 解像度SXGA(1280×1024)以上、 リフレッシュレート120Hz以上
		【パターン②】 [インターレースモード] 17インチ以上の3D液晶ディスプレイ 解像度SXGA(1280×1024)以上
立体観測装置	NVIDIA社3D Vision2ワイヤレスメガネキット(液晶シャッター式3Dメガネおよび赤外線エミッタ(USB)のセット)	

## システム構成例



●図化名人はアジア航測株式会社の登録商標です。●Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。●記載の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

# GE2 Genesis

航空写真版

# 図化名人

三次元数値図化システム

# SA2 Satellite

衛星画像版

進化を続ける図化名人の写真測量技術

お問い合わせは…

●お申し込みは●

<https://meijin.survey.ne.jp/>

**アジア航測株式会社**

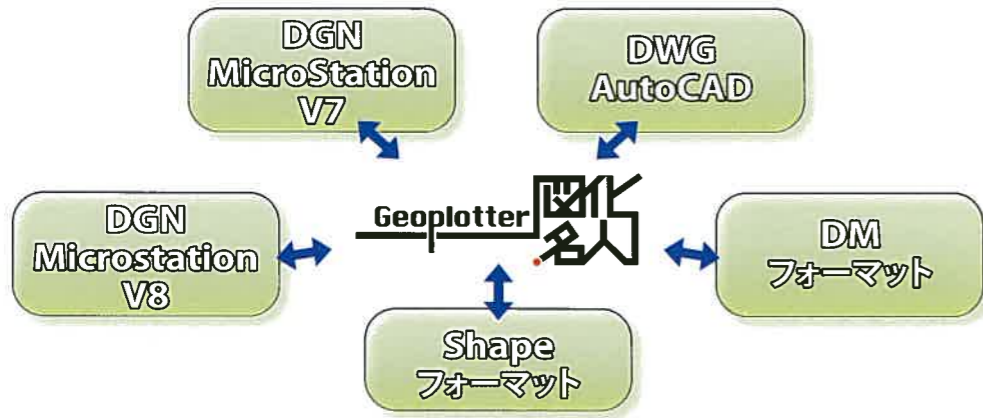
神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2 〒215-0004  
TEL:044-967-6183 FAX:044-954-8165 E-mail:meijin.AAS@ajiko.co.jp

**アジア航測株式会社**

**図化名人**  
三次元数値図化システム

# 5フォーマットの図化データに対応!!

DGN/DWG/DMフォーマット/Shape対応版リリース



**レイヤーテーブル**  
従来のカテゴリテーブルとレイヤーテーブルを統合して使いやすく。



**DWGシードファイルエディタ**  
DWGファイルのレイヤー定義ファイルを作成できます。



**参照ファイルの設定**  
複数フォーマットの図化データを同時に参照可能。



**シンボル登録ツール**  
各フォーマットに対応したシンボルファイルの作成/登録ができます。

# 図化名人

三次元数値図化システム

プロジェクト管理

図化名人は、デジタル航空写真または衛星画像を用いて、PCで三次元計測・図化・オルソ作成を行うソフトウェアです。地図作成に欠かせない多くの標準機能とライセンス使用サービスによる導入コスト低減の実現で、多くのユーザーにご利用いただいております。

オルソフォトモザイク

標定解析

オルソフォト作成

自動DEM計測

数値図化・編集

# GE2 Genesis

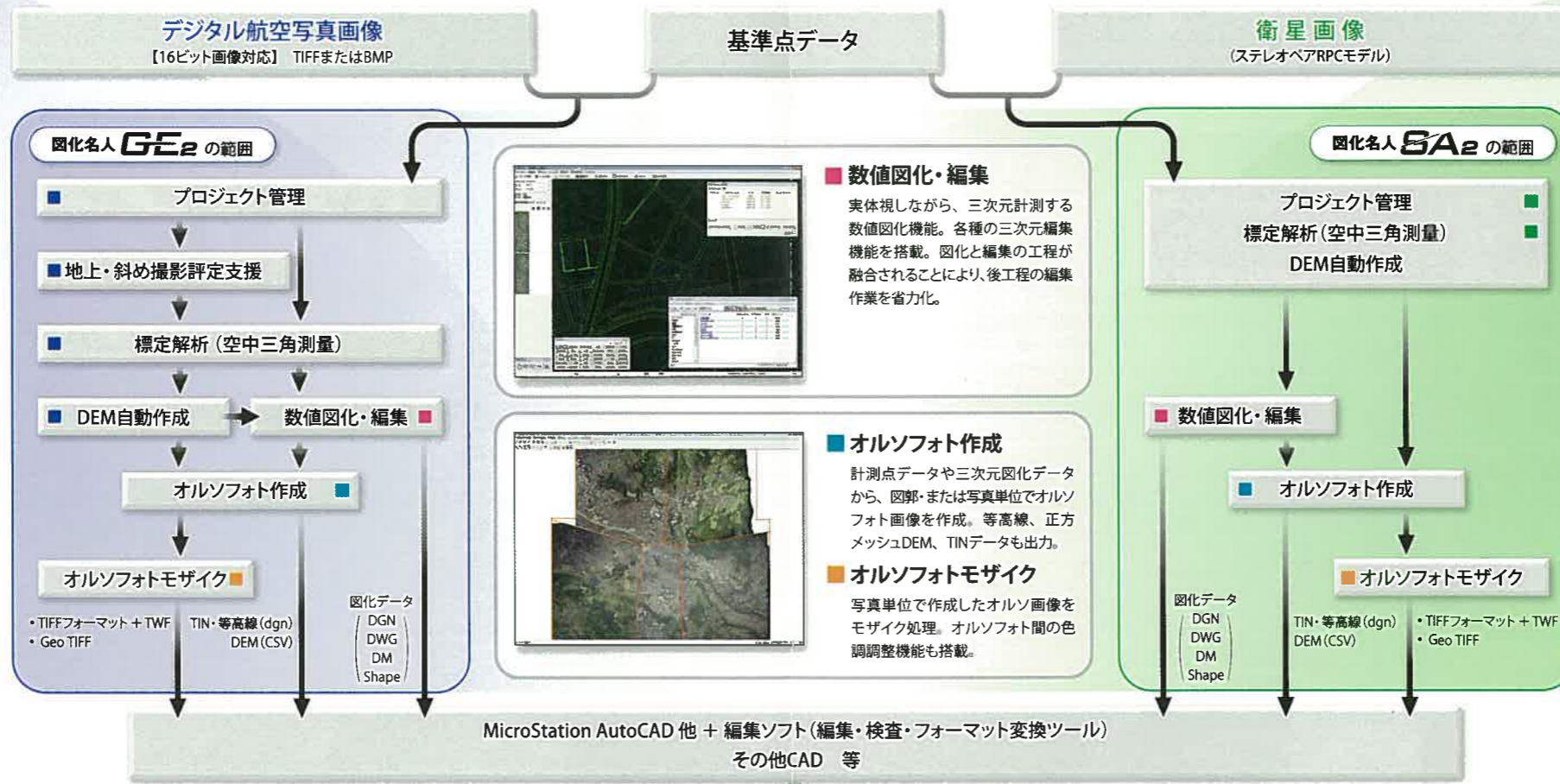
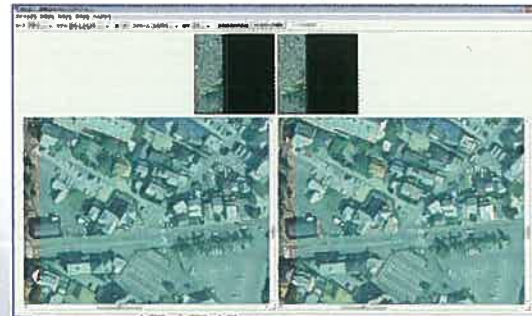
航空写真版

デジタル航空写真  
[16ビット画像対応]

- プロジェクト管理**  
作業に使用する航空写真の撮影縮尺、座標系、標定図、カメラ情報などの設定。
- 地上・斜め撮影評定支援モジュール**  
地上・斜めから撮影された写真画像の撮影点位置・視準位置を設定、調整。
- 標定解析**  
空中三角測量を行い、偏位修正画像を作成。



**自動DEM計測**  
自動マッチング処理によって、DEM情報を抽出。



MicroStation AutoCAD 他 + 編集ソフト (編集・検査・フォーマット変換ツール) / その他CAD 等

成果品: DMデータ, 他フォーマット (DXFなど), 各種GISデータ, 3Dデータ (鳥瞰図など), オルソ画像, 印刷データ

- 類似ステレオモデル三次元図形編集 (数値図化・編集オプション)**
  - 要素編集用プロジェクト作成
  - 既存DGNファイルから図化名人プロジェクトを作成し、航空写真なしで三次元データの簡易図形編集が可能 (右図▶)
  - 孤立ポリゴンの検索、要素の削除
  - TIN塗りつぶし表示 (地形強調表示)
- 国土基本図デジタルオルソ作成仕様対応 (オルソフォト作成オプション)**
  - 経緯度図郭作成機能の高機能化
  - 経緯度図郭情報のエクスポート
  - グリッド形式DEM作成
  - 写真単位の経緯度解像度オルソ作成
  - 陰影段彩図、段彩図凡例作成 (右図▶)
  - 基盤地図情報DEM変換ツール (数値標高モデル10Mメッシュ変換機能)
- RasterViewer (オルソ連携表示機能)**  
オルソ画像を含むラスタ画像とCAD・GISデータのベクタ画像を重ねて表示させ、数値図化・編集アプリケーションの画面と連動させることができるオプション機能です。ラスタ画像は位置情報付きの画像を、付属の「ラスタ画像登録ツール」で変換し、本ツールで使用できます。

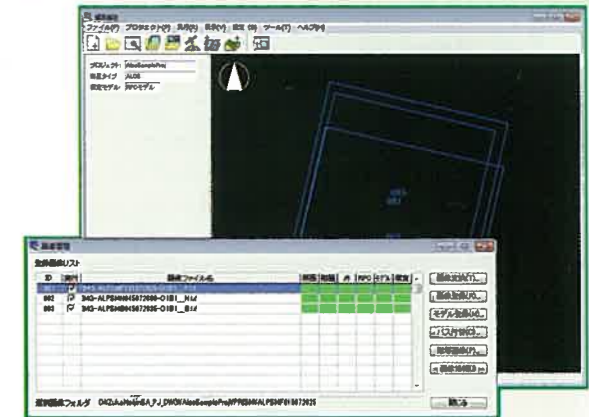
# SA2 Satellite

衛星画像版

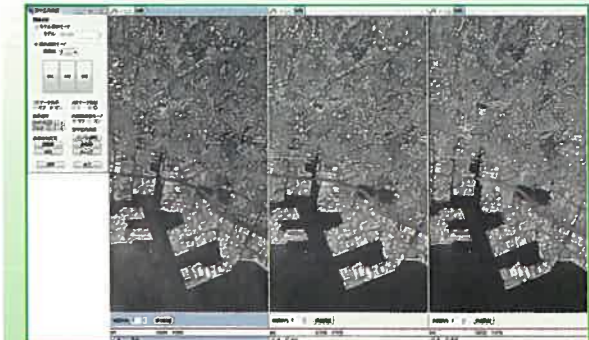
【対応衛星画像】  
(ステレオペアRPCモデル)

ALOS(レベル1B1, 1B2), Quick Bird, IKONOS, WorldView-1, 2, GeoEye-1

プロジェクト管理と標定解析を統合



標定解析画面



※上記画像はALOS画像を使用しております(著作権:JAXA 配布:RESTEC)